

# わくわ

12月会議号

2025. 2. 1

No.220

## 今年の 願いを 込めて

(笠峯寺 除夜の鐘)

### 【12月会議】

議長あいさつ .....	2
議案審議（契約の締結・補正予算） .....	3
町政をただす〈一般質問〉 .....	6
議会懇談会 .....	13
行政視察レポート .....	14
輝く皆さんの声〈キラキラVoice〉 .....	16

# 本年もよろしくお願ひ申し上げます

涌谷町議会議長 大泉 治



厳しい寒さが続いており、町民の皆さまには、一層ご清祥のこととお喜びを申し上げます。

本年は巳年であり、蛇は、脱皮し強く成長する姿から復活や再生の象徴とされています。このことから、新たな挑戦や変化に前向きになる、また、これまで努力してきたことが実を結び始める年だと言われています。

さて、2025年は、「団塊の世代」と呼ばれる昭和22年

昭和24年生まれの人たち約800万人が75歳以上になることで、国民の5人に1人が後期高齢者となることや少子化の進行による労働力不足、社会保障費の増大など、多くの問題への対策が求められることと思えます。

将来を考える上でも重要な節目であることから、これまで以上に気を引き締め、固定観念にとらわれず、柔軟性を持って問題に向き合い、一刻も早く町民の皆さまが安心して暮らすこと

ができるよう、正しい決断をし、期待される議会を目指してまいります。と考えている所存であります。

結びに、町民の皆さまにとりまして、この1年が素晴らしい年になりますことを心よりご祈念申し上げます。



# 12月会議

令和6年涌谷町議会定例会12月会議

↓ 4日(水)・5日(木)開催

補正予算など議案8件 ↓ 原案のとおり可決

一般質問 ↓ 6人の議員が町政をただした

議員発議1件 ↓ 原案のとおり可決

原案 答申	諮問(人権擁護委員の推薦)	1件
一	報告(和解・損害賠償額の決定、条例改正、一般会計補正予算)	3件
原案 可決	議案(契約の締結・各会計補正予算)	8件
原案 同意	同意(副町長の選任)	1件
原案 可決	議発(条例改正)	1件

一般質問	6人
(→ P6へ)	

# 課題解決に向けて議案を審議

道路整備に係る契約の締結、一般会計予算の増額補正など  
8 議案全て可決

契約の締結・補正予算

## 工事請負契約の締結について

令和6年度（過疎債）  
新下町浦北線舗装補修工  
事について、請負契約を  
締結するもの。

（金額）

5466万3400円

（相手方）

宮城県大崎市鹿島台木間

塚字姥ヶ沢87-1

東北ニチレキ工事株式

会社 大崎営業所

所長 邊見 健太郎



整備される町道新下町浦北線

## 質 疑

**問**

歩道について、桜  
の木の根が張り、  
段差が生じているが、ど  
うするのか。

**答**

既存舗装の取り去  
りの際に根が出  
ていけば切ることになる  
が、桜の木が枯れる恐れ  
があるので慎重に行う。

## 〈一般会計補正予算（第6号）の主な内容〉

○1億4561万円を増額

（歳出）

・老人保健施設事業会計負担金	2000万円
・保育委託経費	4590万円
・病院事業会計負担金	3262万円
・その他経費	4709万円

\*万円未満切り捨て

## 一般会計 補正予算

## 質 疑

### 債務負担行為

複数年にわたる事業  
の予算配分は

**問**

住民情報システム  
標準化事業が令  
和7年度から令和9年度  
までの期間に進められる  
が、年度ごとの予算額は  
いくらなのか。

**答**

各年度の負担は均  
等にする考えで  
ある。

**放射能汚染廃棄物の  
処理状況は**

**問**

放射能汚染廃棄物  
処理事業につい  
て、進捗状況はいかがか  
また、大崎市と美里町も  
大崎広域東部クリーンセ  
ンターに運搬しているよ  
うだが、影響はないのか  
**答** 計画どおり実施し  
ており、来年度終  
了予定である。また、事  
業に支障を来さないよう、  
1市2町で調整しながら  
進めている。

（P4に続く）

## 歳入

**交付金による経済対策の考えは**

**問** 国から経済対策として追加交付される重点支援地方交付金について、早期の予算化が求められているが、どう考えているか。

**答** 交付要綱など確認次第、事業の組み立てを行う。

## 歳出

### 総務管理費

**よりよい環境整備の考えは**

**問** 指定管理施設の修繕はどのように行っていくのか。また、防犯灯設置の考えはあるか

**答** 協定にのっとり費用負担を行い、修繕していく。防犯灯は各地域における防犯協会の要望を取りまとめ、検討している。いずれも優先順位を考慮して進めていく。

## 補正予算

**電子申請運営委員会とは**

**問** 県・市町村共同電子申請運営委員会はどのような構成、組織なのか。

**答** 宮城県と任意により参加した県内市町村で構成される。共同運用により、インターネットを通じて24時間行える行政手続きを実現するため、設置された。



天平ろまん館の避難誘導灯を修繕

## 徴税费

**今後の健康保険証の取り扱いは**

**問** 12月2日以降、現行の健康保険証は新たに発行されず、マイナ保険証に移行されるが、短期保険証はどうなるのか。

**答** 有効期限となる12月末で廃止となり、マイナ保険証、資格確認書のいずれかを利用していただくことになる。有効期間1年の健康保険証は有効期限まで使用可能である。



## 戸籍住民基本台帳費

**マイナ保険証移行に伴う対応は**

**問** 現行の健康保険証がマイナ保険証に移行されることに関して、町民への対応はどうするのか。

**答** 問い合わせが殺到しているところであるが、その都度健康課で対応しており、適宜周知していく。

## 保健衛生費

**汚染廃棄物保管者への協力金とは**

**問** 農林業系汚染廃棄物の保管農家に対する協力金の交付とはどのようなものか。

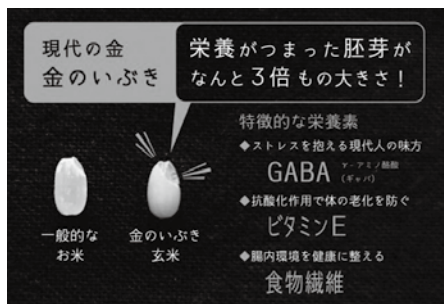
**答** 近隣自治体と同様の事例が認められていたことから、農林業系汚染廃棄物の保管に関して賃借料相当額を対象者に交付し、東京電力に損害賠償請求を行うものである。

## 農林水産業費

**持続可能なブランド米の生産へ**

**問** 異常気象などにより、「金のいぶぎ」の作付けが毎年難しくなっているが、どう考えるか。

**答** ことしは、品質保持のための早期刈り取りにより、乾燥に時間がかかり、掛かり増し経費に対して助成した。翌年度以降は、農家の負担軽減を図るため、カントリーエレベーターを利用できないか調整しており、できる限り支援していく。



涌谷町産ブランド米「金のいぶぎ」

## 中学校費

### よりよい国際交流の取組を

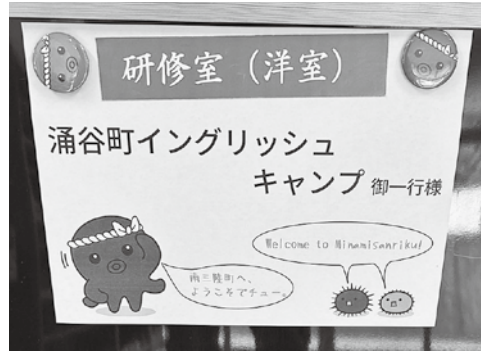
**問** イングリッシュキャンプのように、

近場で英語力の強化を図れるなど国際交流の取組は大切である。今後、友好交流協定を結んでいる山形県大石田町と共同実施してどうか。

**答** 実施に向けて、協議、検討しながら事業を継続していく。



涌谷中学校2年生のイングリッシュキャンプ(3泊4日)「南二陸まなびの里いりやど(宿泊研修施設)」



## 社会教育費

### 日本遺産で活気ある町へ

**問** 日本遺産事業に関して、本年度1月から2月までは会計年度

任用職員、3月からは「地域プロジェクトマネージャー」を任用するようだが、どういう方法か。また、当町において交流人口増加などにつながる取組を模索すべきではないか。

**答** これまで事業を推進してきた地域お

こし協力隊の方が今月で満期となることに伴い、事業を継続できるように、公募により任用する。今後各構成市町と連携した総合的な取組により地域活性化を図っていく。

※市町村が実施する地域の重要プロジェクトについて、おおむね1年以上3年以下の期間、現場で責任者としてチームを運営し、関係者間を適切に調整、橋渡ししながら推進するとともに、人材育成や体制整備など自立化に向けた手立てを講じることにより、地域活性化に向けた成果を挙げていく者。



## 補正予算

## 討論

### 放射能汚染廃棄物処 理に反対

今回の補正も道路、福祉、子育てなど重要な案件がたくさんあるが、こ

とし行われている放射能汚染廃棄物の県外焼却処理は暴挙だと思う。この暴挙も健康に影響はないとするクリーンセンターでの焼却が下地の考えとなつて踏み切つたものと思われる。しかし、被ばくから身を守るためには焼却中止がベストであり、この予算に反対の意思を示す。

### 12月会議採決状況

○…賛成 ×…反対、保留および棄権  
議長(大泉治)は採決に加わず、可否同数のときは裁決を下す。

件名	一条 裕太郎	二上 光子	黒澤 朗	佐々木 敏雄	稲葉 定	只野 順	後藤 洋一	伊藤 雅一	杉浦 謙一	門田 善則	竹中 弘光	大泉 治	議決結果
令和6年度涌谷町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決 (賛成11人)

民間保育所などで0歳児の入所者増加により保育委託料を増額するものなど

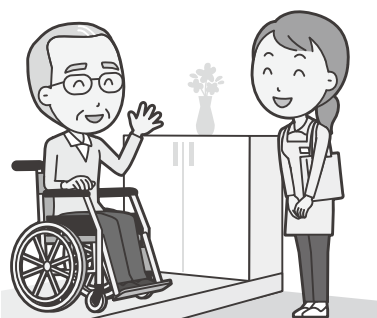
## 訪問看護ステーション事業会計補正予算

### 質 疑

**問** 訪問看護事業の運営改善を

収益的収入で1千万円を超える減額は大きい。地域包括ケアシステムがうまく機能していないのではないか。人件費について、

**答** 人事院勧告に関わる影響額が約500万円である。また、医療機関などからの紹介が伸び悩んでおり、営業活動などにより利用者獲得に努める。



12月会議では、12月4日に一般質問が行われ、6人の議員が町政について質問をしました。掲載されている質問と答弁は、質問した議員が600字以内で要約し、広報分科会委員が調製したものです。

町のホームページでは、動画の録画配信を行っていますので、そちらもぜひご覧ください。

涌谷町ホームページ URL

(<http://www.town.wakuya.miyagi.jp>)



ズバリ

# 町政をただす

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについての考えを問い、報告や説明を求め、よりよい方向へ導くものです。

いちじょうゆう たろう

## 一條 裕太郎 議員 (7 ページ)

- ① 普通自動車免許未所有者・高齢者・障がい者向け包括サービスについて
- ② 涌谷町に老若男女問わず集い、賑わう、私が考える（仮称）総合スポーツパーク立地構想について

もんでん よしのり

## 門田 善則 議員 (8 ページ)

- ① 涌谷町景観条例の制定を望む

すぎうら けんいち

## 杉浦 謙一 議員 (9 ページ)

- ① 若者移住・定住事業の考えは
- ② 利用しやすい町民の地域交通の実現を

にかみ みつこ

## 二上 光子 議員 (10 ページ)

- ① 子育て支援の環境整備について
- ② ワクチン接種の助成制度について

ささきとしお

## 佐々木敏雄 議員 (11 ページ)

- ① 町民の安全・安心のための防犯カメラの設置について
- ② さくらんぼこども園避難路整備と通園路確保について
- ③ DX 推進について

ささき みさこ

## 佐々木みさ子 議員 (12 ページ)

- ① 水田の利活用について



## 問 福祉有償運送実施の考えは

### 答 地域公共交通会議で検討する

## 一般質問



「ゆうらいふ」の福祉車両



**問** 現在、4割を占める65歳以上の高齢化率は今後も増加することが予想され、当町では運転免許証自主返納者に対し、町民バス無料券48枚を1回のみ交付しているが、車高の高いバスの乗降は高齢者にとって大変困難に感じる。また、運転免許証の返納制度は、今後、義務化など変化する可能性があり、移動手段の確保が課題であるため、「誰一人取り残さない」という理念の下、民間福祉事業者と行政が連携した福祉有償運送の実施を考えてはどうか。



高齢者福祉複合施設「ゆうらいふ」

**町長** 介護が必要な方が住み慣れた地域で、少しでも自立した生活を送るためには、移動手段の確保は重要な課題である。今後、地域公共交通会議の中で、必要性などを協議し、検討していく。

**町長** 町内の公共施設は老朽化が進んでおり、耐震化や大規模改修、集約化などを進めなくてはならず、多額の費用が発生するため、時間が必要となる。今後、既存施設の有効活用や新

**問** 町内の室内運動施設は団体などの利用者が多く、個人が気軽に施設を利用することができない。運動は健康の推進、子どもたちの学力や非認知能力などに良い効果があるため、旧B&Gプールを多目的ミニスポーツ公園にするなど、公民館周辺を再整備・リニューアルし、施設の集約化を図ることで、スマートシティ構想の先駆けにもなり得る事業推進を望む。

**答** イメージを共有して方針を考える

**問** スポーツで涌谷町に躍動感を



再整備を望む B&G プール

たな施設整備、民間事業者との連携について、皆さんとイメージを共有しながら、方針を考え、前に進める。



# 問 涌谷町景観条例の制定を望む

答 慎重に検討する

## 一般質問

### 涌谷町景観条例の制定を

**問** 涌谷町に訪れ、風景を見られた方からは、称賛する声を聞く。その美しく、歴史ある町並みが孫子の代まで守られるよう、涌谷町景観条例の制定を望む。

**町長** かつて、涌谷伊達家の城下町として、また、国道108号と346号が交わる交



涌谷町の風景

通の要所として栄えた中心市街地は、人口減少に伴う消費の減少や、大型店の影響などを受け、空き地が目立つ状況となっている。今後のまちづくりをどう進めるべきか、第6次総合計画の策定を進めているところであるが、条例などの制定は、制限を新たに設けることにもなるため、慎重に検討する。

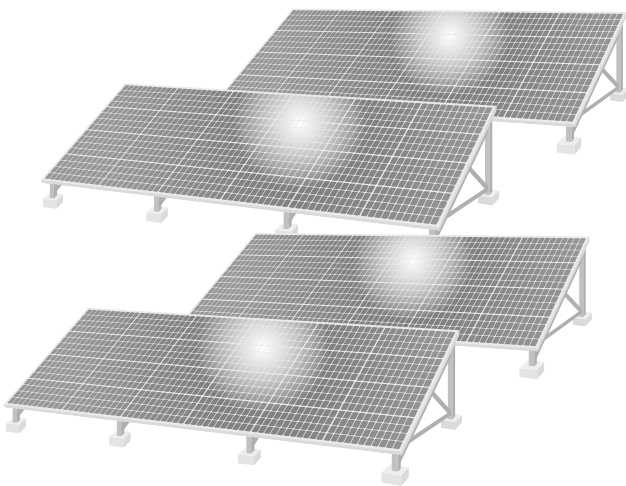
### 太陽光発電に係る問題への考えは

**問** 農業用地における太陽光パネルの設置数が毎年増えている。今後とも太陽光発電が推進されれば、山林の乱開発などにより景観が損なわれることが懸念されるが、どう考えるか。

**町長** 国が掲げる2050年の脱炭素社会の実現、2030年の温室効果ガス46%削減を達成するためには、太

陽光発電の導入拡大は必要不可欠となっている。

一方、件数の増加に伴ってトラブル事案が発生している地域があるほか、設置後の維持管理、整備の廃棄などに対する住民の不安が高まっており、加えて大規模施設などの設置による土砂災害の発生なども懸念されている。町内においても太陽光発電事業の普及拡大に伴い、地域と共存できる仕組みづくりが必要と考えており、現在慎重に検討している。



太陽光パネルのイメージ





## 問 若者の移住・定住施策の考えは

### 答 有効性を考慮し検討する

**問** 若者の移住・定住を促進するため、遠距離通勤に要する費用の一部を助成する考えはあるか。

**町長** 現時点では考えていない。今後、事業の有効性などを確認し、実施の有無を検討する。

**問** 小規模事業者の起業にもつながらる事業として、空き家の購入、賃貸契約をした場合の住宅リフォーム工事に対する助成制度実施をまちづくりの一環として取り組めないか。

ゲストハウスあんだあも(JR 涌谷駅前にあった空き店舗をリノベーションして生まれた宿泊もできる観光拠点)



**町長** 移住した方が取得費用やリフォーム費用については最大50万円の助成を行っている。ただし、賃借に関して、リフォームに対する助成は、現時点では考えていない。

**問** 高齢化が進展する中、運転免許証返納後の移動手段の確保が求められるなど、地域公共交通の必要性は高まっている。地方自治体が果たすべき役割は大きくなってきているが、町民バスの運行について、利用者から苦情や相談はあるのか。

**町長** 運行に係る意見、利用するバスの相談は、多くはないがある。社会福祉協議会では利用者に合ったマイ時刻表作成の事業を行っており、相談を受けている。また、地域公共交通計画策定に当たり、アンケートや実利用者、関係機関への調査を行っており、課題などの把握を進

**問** よりよい地域公共交通の実現を

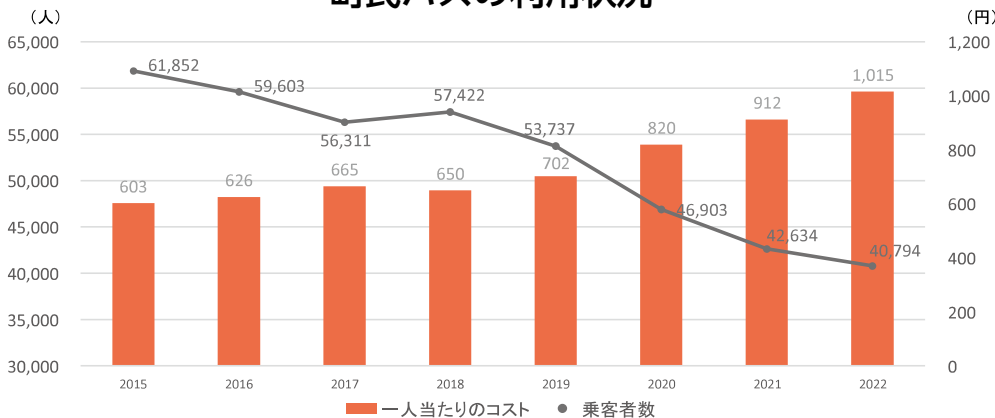
**答** 涌谷町に合う施策を検討していく

めている。

**問** 予約制乗合タクシーの運行やタクシー利用に係る運賃の一部助成制度実施の考えはあるか。

**町長** 公共交通の課題解決方法の一つとして考えられるが、今後、地域公共交通計画策定に当たり、涌谷町に合った施策を検討していく。

町民バスの利用状況



- ・ 2015年度から2022年度までに、21058人(34%)減
- ・ 乗客一人当たりのコスト1.67倍

# 問 5歳児健診、不登校対策の取組は

## 答 新たな体制整備も検討する



### 一般質問

#### 問

5歳児は社会性が高まり、発達の特性が認知されやすい。早期に気づき、適切な支援や療育につなげ、安心して就学を迎えられるよう、また、保護者が専門家に相談できる場として、「5歳児健診」と実施後のフォローアップ体制を整備する考えはあるか。

#### 町長

専門医師の確保や専門医療機関との調整などが課題であるが、近隣市町村の動向を見ながら、実施に向け検討し、体制整備の進捗によっては、前倒しで実施する考えである。

#### 健康課長

国からは、令和10年度までに「5歳児健診」実施率100%を目指すことが示されており、それまでに体制整備を検討していく。

#### 問

文部科学省は、誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策を社会全体で実

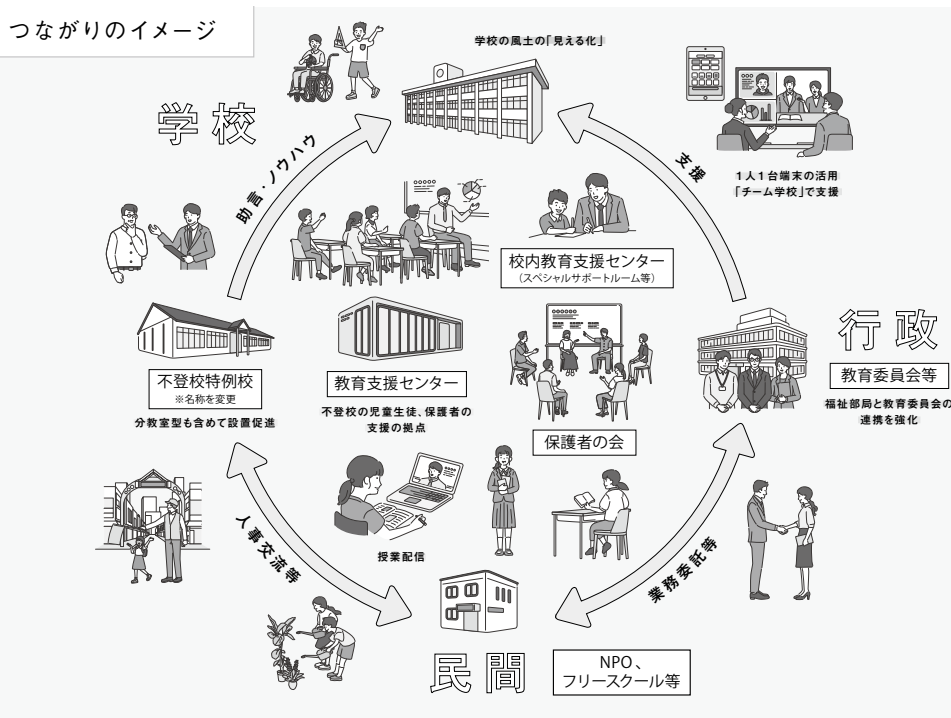
現するため、「COCOLOプラン」を発表した。保護者が悩みを独りで抱え込まないよう、「保護者の会」設置についてどう考えるか。

#### 教育長

現状は、スクールカウンセ

ラーによる児童生徒、保護者との相談やカウンセリング、また、スクールソーシャルワーカーによる各校の巡回訪問を行い支援している。今後は、同じ悩みを持つ保護者同士がつながれる場として検討する。

つながりのイメージ



文部科学省作成「COCOLOプラン」より

# 問 带状疱疹ワクチン接種助成の考えは

## 答 65歳以上の方へ助成を考えている

#### 問

来年度から定期接種化する带状疱疹ワクチン接種を助成する考えはあるか。

#### 町長

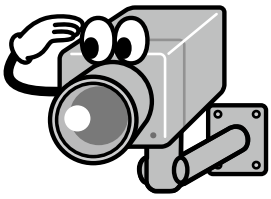
定期接種化に伴い、実施できるよう検討する。現時点では、65歳以上の方に対する助成を考えている。



## 問 防犯カメラで安全・安心なまちへ

答 犯罪対策の一つとして考えていく

### 一般質問



**問** 特殊詐欺や闇バイトによる強盗事件が多発している。犯罪抑止・防止対策、また、事件解決策には防犯カメラの設置が有効であり、必要ではないか。

**町長** 重要なものと認識しているが、プライバシー侵害に関する懸念もあり、設置時期などは未定である。

**問** 代替策はあるのか。

**町長** 警察、防犯協会などと連携して、犯罪の少ないまちづくりに取り組んでいく。その中で、意見を聞きながらより効果的な対策を講じるに当たり、防犯カメラの設置も考えていくべきことと認識している。

## 問 通園路整備の考えは

答 安全な環境確保に向けて対応する

**問** さくらんぼこども園は、令和8年度に全ての町立幼稚園の統合が予定され、避難所でもある。過去に水害で孤立した経緯を鑑みて、利用者の不安解消のためにも、いかなる時も通行可能な道路を確保すべきではないか。

**町長** 当時、道路が冠水したのは、上町揚排水機場が水没したため、対策により排水機能を維持するなど対応する。

**問** 水害対策は一重、三重に講じるべきで、道路のかさ上げもすべきではないか。

**町長** 農道永根線が考えられるが、費

用面や地権者との合意形成など、本格的な検討はこれからである。

**問** さくらんぼこども園への通園時にも通る町道追波北線は幅員が狭く危険がある。拡幅する考えはあるか。

**町長** 保護者の皆さまには、県道などの大きい道路を通行いただくよう周知されており、現時点で予定はない。



冠水リスクがある農道永根線



狭くて危ない町道追波北線

これも質問しました

## 問 住民票などコンビニ交付の考えは

答 令和9年度以降に導入可能見込み

## 問 水田利活用の考えは

答 最大限の有効活用に向け対応する



佐々木みさ子 議員



## 一般質問

**問** 水田活用における条件不利地に対してどう考えるか。

**町長** 耕作放棄地とならないよう別な対応が必要と考えており、国などへ要望活動を行っている。

**問** 水田活用の直接支払交付金の申請手続きはどのようにするか。

**町長** 湛水管理を始める前に地域農業再生協議会に届け出をし、開始日に湛水されている水田の写真を撮影する。1カ月後にも湛水状況の写真と湛水完了の届け出をし、協議会職員による現地確認が行われる。ため池などがある場合は冬季の間に行くことも可能である。

**問** 各農家の水張実施について、今後の見通しはどうか。

**町長** 水稻生産実施計画書に水稻作付最終年を記載することになっており、各農家で計画している。

**問** 地域の観光資源として、今後も水田を活用する考えはあるか。

**町長** デントコーンの農地を使った巨大迷路イベントなどで地域の活性化に尽力されている方々には、心から感謝している。今後も町の発展のために、共に尽力していく。

**問** 水田を活用した観光資源に対して、水張りを5年間行わなくても、水田活用の直接支払交付金が交付対象となる特例措置はあるか。

**町長** 災害復旧や基盤整備に関連する事業実施の場合に限られており、観光資源に関する特例は現時点ではない。戦略作物の本作化に際しては支援する。



空から見たデントコーン巨大迷路

# 町の動きを皆さんへ 皆さんの声を町政へ

議会懇談会

11月17日(日)、町内6地区の会場で議会懇談会を開催しました。  
 テーマは「人口減少に歯止めをかけるために 一移住・定住に力を入れたまちづくりとは一」として、  
 町民の皆さんと情報交換や活発な意見交換をすることができました。誠にありがとうございました。  
 各会場で頂いた意見やアンケートはホームページに掲載するほか、結果報告書を  
 涌谷公民館や麓岳公民館、涌谷町役場町民生活課待合スペースに配置しています。  
 なお、ホームページは右記QRコードからご覧ください。



## 東地区

午前  
滝ノ沢生活センター  
午後  
日向公会堂

一條 裕太郎 議員 佐々木敏雄 議員  
只野 順 議員 杉浦 謙一 議員

## 麓岳地区

午前  
短台集落センター  
午後  
農村環境改善センター

二上 光子 議員 佐々木みさ子 議員  
後藤 洋一 議員 門田 善則 議員

## 西地区

午前  
新丁頭ふれあいセンター  
午後  
のびのび会館

黒澤 朗 議員 稲葉 定 議員  
伊藤 雅一 議員 竹中 弘光 議員



# 行政視察レポート



常任委員会が行う行政視察は、所管事務における町外の自治体が行う諸施策の実施状況や実態を視察調査し、本町の現状を踏まえて今後の議会活動に役立てる目的で実施しています。

今回は、10月8日～9日に実施した総務産業建設常任委員会と11月13日～14日に実施した教育厚生常任委員会の行政視察についてお知らせします。

## 行政視察レポート

### 総務産業建設 常任委員会

人口減少を止める  
移住定住策とは

#### 調査事項

#### 福島県大玉村

官民一体となり、最重要課題である定住人口増加対策をより効率的に進めるため、「おおたま定住促進対策ネットワーク」を設置し、住宅地の販売を促進している。また、村内に住宅団地を造成する事業者に対し、大玉村定住促進住宅団地造

成事業交付金を交付するなど、補助制度を独自に定めている。

さらに、婚活セミナー・婚活イベントを実施し、併せて、県のAIマッチングシステム「はぴ福なび」の促進を図り、事業の効果を高めている。

そのほかにも婚姻した世帯に対する住居費用の一部補助や、幼稚園の保育料無償化などを行い、結婚から出産、子育てまで一貫した対策を実施することで少子化に一定の歯止めをかけることを目指している。

#### 福島県西郷村

新幹線が停車する駅があり、移住・定住支援として、新規に西郷村へ転入し、新幹線を利用して村外へ通勤する方を対象に、定期券または乗車券の購入費の一部を最大で3年間補助している。また、情報をまとめた移住専用ポータルサイトを作成しホームページに公開しているほか、インスタグラムやXといった専用SNSの活用、ふるさと回帰支援センターなどが開催している全国規模の移住イベントに出席、出店することで、移住を検討している方に対して直接的な相談や説明を行っている。

出産・子育て応援給付金や子ども医療費無償化、学校給食費無償化など、妊娠・出産から子育てに至る切れ目ない支援による少子化対策なども並行して行っており、移住政策が移住促進のみで終わることなく、観光・産業・関係人口の創出など事業

の波及効果を最大化できるように推進している。

#### まとめ

両村共に自然豊かな環境や地域の魅力を生かして、都市では味わえないライフスタイルを提案し、移住者に対する経済的負担の軽減や住民同士の交流を促進するイベントの実施、SNSを活用した魅力発信などにより、効果的に人々を引き寄せている。

私たちの町も地域の特性を生かし、住民と協力しながら政策を進めることが重要なポイントであることを認識の上、今後の委員会活動を行っていく。



10/8 大玉村役場での視察の様子

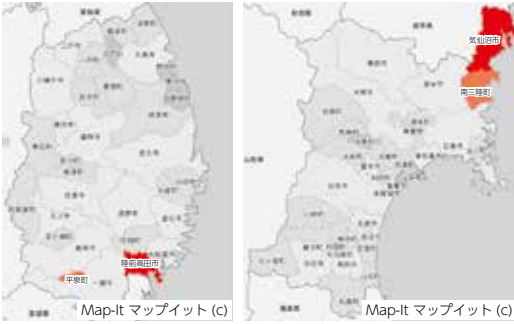


10/9 西郷村役場での視察の様子

# 教育 厚生 常任委員会

## 日本遺産を通じた 地域づくりとは

宮城県涌谷町・気仙沼市・南三陸町、岩手県陸前高田市・平泉町の2市3町が、文化庁が認定する「日本遺産」に、「みちのくGOLD浪漫―黄金の国ジパング、産金はじまりの地をたどる―」を申請し、令和元年5月20日に認定を果たした。その後、令和4年7月に宮城県石巻市の「金華山道」、市3町の体制で歴史・文



化・文化財を生かした地域活性化に取り組んでいる。

## 調査事項

### 宮城県南三陸町

産金地を一望できる霊峰田東山には、奥州藤原氏ゆかりの寺院跡や経塚群が残り、理想郷の具現を支えた産金地との深いつながりをトレッキングなどを通じて伝えている。入谷地区では、特に産金跡や関連地名、伝説が多く残され、「入谷千軒遺跡群」と総称し、トレイルコースなどへの活用、構成文化財への追加など、日本遺産の事業への積極的な活用を図っていく方針を打ち出している。



11/13 南三陸町役場での視察の様子

### 宮城県気仙沼市

平成24年10月に新築開館した「鹿折金山資料館」では、明治37年に採掘された「モンスターゴールド（重さ2・25g、含金量約83%の怪物金）」の発見時推定模型などを展示しているほか、多様な見学・体験活動も行われ、年間約1500人の観光客が訪れるが、高齢化によるガイドメンバー不足が課題となっている。

また、鹿折金山坑道の環境を生かし、市内にある老舗の蔵元が約1年間貯蔵した「純米吟醸 鹿折金山貯蔵酒」を発売開始しており、支援している。



11/13 鹿折金山資料館での視察の様子

### 岩手県陸前高田市

伊達政宗が開発し、膨大な量の「金」と良質な水晶が産出された「玉山金山遺跡」を案内できる人材の育成を目的に、本年度10月～3月までの期間に無料で講習を行っている。

また、東日本大震災による津波で全壊し、被災部材を再利用した復旧事業を実施している岩手県指定有形文化財「旧吉田家住宅主屋」は、構成文化財に追加申請する予定で、令和7年3月（5月供用予定）に完成予定である。

令和7年度には、日本遺産認定7周年を記念する展示会を開催予定である。



11/13 陸前高田市役所での視察の様子

## まとめ

それぞれの市町が次代への継承や地域活性化のため、文化財を活用した取組を展開しているが、まだまだ地元の人々にも浸透しておらず、さらなる効果的な事業推進が課題である。

涌谷町においては、黄金山産金遺跡を中心とした麓岳周遊コースや食に関する取組も考えられる。来て、遊んで、食べて、泊まれる一貫性のある取組が必要と考える。

11月14日、平泉文化遺産センターも見学しました。



# キラキラ vol.31 Voice

議会に皆さんの  
ご意見をお寄せください。

## Q1 あなたのことを教えてください。

**A** 鈴木さん：土日は家業の「すずきや」を手伝い、夢はエッセンシャルワーカーになることです。

後藤さん：挑戦校に進学するため、勉学に励み、異文化交流に貢献したいです。

【優秀賞】後藤美和さん作



【短台区】後藤美和さん（左）  
【3区】鈴木美奈さん（右）

【優良賞】鈴木美奈さん作



## Q2 議会についてどう思いますか。

**A** 鈴木さん・後藤さん  
移住・定住に取り組んでいますが、今住んでいる方へも目を向けてほしいです。

## Q3 涌谷町をどういう町にしたいですか。

**A** 鈴木さん・後藤さん  
自然いっぱい、日本遺産の文化と芸術あふれる豊かな町になってほしいです。

### 議会から

宮城県「愛鳥週間ポスターコンクール」で、涌谷高等学校美術部2名が受賞！入部したばかりの鈴木美奈さん（1年）が「優良賞」、昨年のリベンジとなった後藤美和さん（2年）が最高賞である「優秀賞」に輝きました。誠におめでとうございます。美術部では現在も、次のコンクールに向けて遅くまで、緻密で丁寧な作品づくりに取り組んでおられ、今後の一層のご活躍を楽しみにしております。頑張ってください。

### 議会を傍聴 しませんか

次回の定例会議は

**3月6日から**

開催予定です

詳しい日程と一般質問の内容は、後日ホームページでお知らせします。  
詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。  
☎43-12127

**涌谷町議会の本会議などをパソコンやスマートフォンで見ることができます。**

当議会では、議会の内容を動画配信サイト「YouTube」で生配信しています。

各議員の一般質問の内容も動画配信しています。左下のQRコードからご覧いただけます。



### 編集ろまん

わくや  
だより

新たな年が始まり、冬の寒さが厳しい日々が続いていますが、議会だよりを通じて、町がどのような政策を行っているのかを分かりやすくお知らせしていきたいと思っております。ことしも多くの素晴らしい出会いや体験が待っていることと思えますが、地域全体で支え合い、心を寄せ合って、より良いまちづくりを進めていきたいと思います。ご協力お願いいたします。町民の皆さまにとって健康で幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げます。（黒澤 朗）

編集 広報広聴常任委員会  
広報分科会

- 分科会長 佐々木 敏雄
- 副分科会長 一條 裕太郎
- 委員 竹中 弘光
- 委員 稲葉 定光
- 委員 黒澤 朗
- 委員 二上 光